

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(工事計画:原子炉本体)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
No.1～22については、NS2-他-169にて整理済みのため省略。						
23	NS2-本-001改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(本文)	P.1-1-13,14	上部格子板及び炉心支持板の記載名称の変更に関する注記がなかったため、注記を追加しました。 「*9:記載の適正化を行う。既工事計画書には「リム胴」と記載。」	2023/4/6	
24	NS2-本-001改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(本文)	P.1-1-17	制御棒案内間の材料の項目をボディとベースに分けたことに関する注記がなかったため、注記を追加しました。 「*8:記載の適正化を行う。既工事計画書には「材料」と記載。」	2023/4/6	
25	NS2-本-001改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(本文)	P.1-1-22	原子炉圧力容器支持スカートは建設時に要目表がありませんでしたが、それに関する注記がなかったため追記しました。	2023/4/6	
26	NS2-本-001改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(本文)	P.1-1-28	ジェットポンプ計測配管貫通部シールの厚さのエビデンスを設計図書から、より実績のある建設時の基本板厚計算書に変更しました。(下線部参照) (旧)*4:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。 (新)*4:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、昭和60年12月25日付け資庁第11431号にて認可された工事計画の添付書類IV-3-1-3-2「ジェットポンプ計測配管貫通部シールの基本板厚計算書II」による。	2023/4/6	
27	NS2-添1-010改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(添付書類)	P.19,27	原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧原子炉代替注水系)は原子炉格納容器の破損防止に用いないため、「原子炉格納容器の破損を防止するため」と記載していた箇所を削除しました。	2023/4/6	
28	NS2-添1-010改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(添付書類)	P.26	ジェットポンプは第47条設備(低圧注水)としても使用しますが、それに関する記載が不足していたため追記しました。	2023/4/6	
29	NS2-添1-010改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(添付書類)	P.28	給水スパーージャの設計基準対象施設としての個数の設定根拠の記載がもれていたため、追記しました。	2023/4/6	
30	NS2-添1-010改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(添付書類)	P.32	原子炉格納容器の破損を防止のために使用する低圧注水系配管(原子炉圧力容器内部)の設定根拠として記載の誤りがあったため、以下のとおり適正化しました。(下線部参照) (旧)～炉心を冷却できる設計とする。 (新)～溶融炉心の原子炉格納容器下部への落下を防止又は遅延できる設計とする。	2023/4/6	
31	NS2-添1-010改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(添付書類)	P.36	島根2号機として使用している文言の統一の観点から以下の記載を適正化しました。 (旧)ベDESTAL(ドライウエル部)の床面 (新)原子炉格納容器下部	2023/4/6	
32	NS2-添1-010改01	島根原子力発電所第2号機 工事計画審査資料 原子炉本体(添付書類)	P.36	差圧検出・ほう酸水注入系配管(原子炉圧力容器内部)の個数の設定根拠として炉心支持板の上下差圧を計測するために設けている旨の記載が抜けていたため追記しました。	2023/4/6	